

3. 環境部門

(単位 千円)

事業名	予算額	内容
【環境保全施策】 (1) 地球温暖化対策費	[債務負担] 890,000 27,650	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 地球温暖化の防止と将来世代の負担軽減を図るため、食品ロスの削減や事業系ごみの減量化・資源化を推進するなど、第6期ごみ処理基本計画の着実な実践に取り組むとともに、公共施設へのLED照明の計画的な導入を推進するほか、次期廃棄物埋立場の供用を開始 </div> <p> 新 公共施設照明LED化事業費 [債務負担 890,000千円] 温室効果ガスの排出量を大幅に削減するため、民間活力を導入し、公共施設の照明のLED化を推進 対象施設 小中学校の体育館、 スポーツ施設の体育館 (73施設 約2,700灯) 令和2年度 事業者公募、契約、設計 令和3年度 取替工事 </p> <p> 新 次期地球温暖化対策実行計画策定費 6,800千円 「金沢市低炭素都市づくり行動計画」の見直しにあわせ、気候変動への適応策等を含めた新たな実行計画を策定 </p> <p> 新 プラスチック資源循環推進費 2,700千円 脱プラスチックに向けた普及啓発事業を実施 プラスチック製レジ袋の有料化(令和2年7月～)を周知、啓発 第二本庁舎出入口に傘のしずく取り器を設置 バイオプラスチック配合のごみ袋を試行的に作成 漁業者が回収した海洋プラスチックごみ等を処分 </p> <p> 節電エコポイント事業費 1,500千円 【重点戦略計画】 家庭における温暖化対策を推進するため、電気使用量の削減率に応じて、買い物券と交換できるポイント事業を実施 </p>

(単位 千円)

事業名	予算額	内 容
(2) 再生可能エネルギー導入推進費	7,100	<p>エネルギー使用効率化推進支援費 7,000千円</p> <p>住宅用蓄電システム 補助率 1/4 限度額 10万円</p> <p>事業者用デマンドコントロールシステム 補助率 1/4 限度額 20万円</p> <p>住宅用エネルギーマネジメントシステム(HEMS) 補助率 1/4 限度額 2万円</p> <p>住宅用省エネ機器等設置費補助 4,900千円</p> <p>ハイブリッド給湯器 1台あたり 4万円</p> <p>エネファーム 1台あたり 10万円</p> <p>かなざわエコフェスタ開催費 2,500千円 温暖化対策やごみの減量化についての意識啓発をめざし、市民、事業者、行政の協働によるイベントを開催</p> <p>個人住宅用太陽光パネル設置費補助 5,500千円</p> <p>通常型 1台あたり 5万円</p> <p>景観配慮型 上乗せ分 5万円(計10万円)</p> <p>バイオマスエネルギー活用推進費 800千円 市営造林の間伐で発生した林地残材を西部環境エネルギーセンターで混焼し、バイオマス発電を実施</p> <p>木質ペレットストーブ設置費補助 800千円 補助率 1/2 限度額 10万円</p>
(3) 環境教育推進費	7,600	<p>新 循環型社会推進3R啓発事業費 2,000千円 ごみの減量化・資源化を促進するため、各世代を対象とした環境教育を実施</p> <p>エコライフ推進費 4,600千円 幅広い世代や地域を対象に、温暖化対策やごみの減量化をテーマにした講座を開催</p> <p>環境教育・環境学習推進費 740千円</p> <p>グリーンツーリズム・エコツーリズム推進費 260千円</p>

(単位 千円)

事業名	予算額	内 容
(4) 自然環境保全対策費	17,680	<p>ホタルの里整備事業費 15,000千円 【重点戦略計画】</p> <p>新 金沢湯涌ホタルの里の整備に着手 令和3年6月開設予定</p> <p>生物多様性保全事業費 320千円 【重点戦略計画】</p> <p>モデル地域における環境整備や普及啓発活動を支援 絶滅危惧種であるハッタミミズの啓発活動を実施</p> <p>外来生物駆除対策費 100千円 【重点戦略計画】</p> <p>外来生物の環境影響調査や駆除を実施</p>
(5) 地盤沈下防止対策費	7,410	<p>新 第3期地下水保全計画に基づき、地盤沈下の監視体制を強化 消雪用井戸の利用実態調査を実施し、 節水型井戸への切替えを促進 地盤沈下の原因解明に向けた面的調査等を実施</p>
(6) 公害防止対策費	55,164	<p>大気汚染悪臭・水質汚濁防止対策費 48,101千円 大気汚染及び水質汚濁の状況を常時監視するほか、 有害大気汚染物質や土壌・地下水汚染などを調査</p> <p>騒音・振動対策費 2,889千円 新幹線鉄道騒音・振動調査、環境調査及び規制指導など</p> <p>ダイオキシン類対策費 2,024千円 常時監視や特定施設への監視指導を実施</p> <p>河北潟等水質浄化推進費 2,150千円 浄化槽設置費補助や水質浄化指導者研修会の開催など 改 浄化槽設置費補助の対象経費に宅内配管工事を追加</p>
(7) 環境保全推進費	545	<p>いいね金沢環境活動賞表彰費 220千円 地球温暖化対策や自然環境保全、地域の環境美化などに 功績のある市民や団体などを表彰</p>

(単位 千円)

事業名	予算額	内 容
<p>【ごみ減量化対策】</p> <p>(8) ごみ減量化・資源化推進費</p>	438,682	<p>家庭ごみ減量化推進費 243,792千円</p> <p style="text-align: right;">【重点戦略計画】</p> <p>指定ごみ袋製造・販売費 231,100千円</p> <p style="padding-left: 20px;">指定ごみ袋の製造・販売等を委託</p> <p>改 ごみステーション充実費 12,530千円</p> <p style="padding-left: 20px;">ごみステーション器材設置費に対し助成 補助率 1/2 限度額 10万円</p> <p>新 ごみ分別の動画を制作し配信</p> <p>改 ごみステーションにおける指導体制を強化するため 廃棄物対策推進員を増員</p> <p>ごみ分別促進アプリ運用費 162千円</p> <p style="padding-left: 20px;">ごみの適正排出に向けたアプリの活用を通じて、 ごみの分別を促進</p> <p>改 古紙集団回収リサイクル推進費 58,690千円</p> <p style="text-align: right;">【重点戦略計画】</p> <p>古紙集団回収奨励金 31,500千円</p> <p style="padding-left: 20px;">古紙のリサイクルを推進するため、 集団回収に対する奨励金を交付</p> <p style="padding-left: 40px;">改 資源化を促進するため、奨励金を引き上げ 4円/kg → 6円/kg</p> <p>新 古紙回収事業者助成金 25,000千円</p> <p style="padding-left: 20px;">地域循環型の集団回収体制を堅持するため 古紙回収業者に対し助成</p> <p style="padding-left: 40px;">新聞 2円/kg 雑誌・雑がみ 8円/kg ダンボール 3円/kg</p> <p>新 電子媒体を活用した古紙分別方法の周知・啓発 700千円</p> <p>古紙回収保管庫設置費に対し助成 1,000千円</p> <p style="padding-left: 20px;">補助率 1/2 限度額10万円</p>

(単位 千円)

事業名	予算額	内 容
		改 資源回収リサイクル推進費 113,720千円
		資源回収奨励金 46,000千円 【重点戦略計画】 アルミ缶等の資源回収を促進するため、 奨励金を交付 改 混合金属の資源化を促進するため、 奨励金を引き上げ 3円/kg → 8円/kg
		新 混合金属の資源処理 65,000千円 混合金属の処分を委託
		改 資源搬入ステーション設置費 8,420千円 市民が自己搬入可能な資源搬入ステーションを設置 新 公共施設を活用した資源搬入ステーションを モデル実施（額市民センターなど） 改 西部環境ECにおける不適正排出抑制対策を強化 監視カメラの設置、開設時間の見直し
		生ごみ等減量推進費 14,060千円 【重点戦略計画】 生ごみ堆肥化推進費 6,760千円 生ごみの堆肥化を推進するため、 市民や事業者との協働による リサイクルシステムを普及促進
		新 食品ロス削減推進計画策定費 3,100千円 食品ロス削減のための基本方針や施策を盛り込んだ 推進計画を策定
		改 食品ロス対策費 4,200千円 廃棄される食品の減少をめざし、 市民や事業者と協働で食品ロス削減を推進 新 第二本庁舎にフードドライブ受付窓口を開設 新 地域でのフードドライブ受付窓口を 公民館等でモデル的に開設

(単位 千円)

事業名	予算額	内 容
(9) ごみ適正管理・ 適正処理促進費	24,071	<p>新 事業系ごみ減量化推進費 5,550千円 【重点戦略計画】</p> <p>事業系ごみ減量化指導体制強化費 150千円 ごみ減量化アドバイザーを設置し、事業者への 指導を強化</p> <p>事業系古紙資源化推進費 2,400千円 事業系古紙の資源化推進のため、事業者の意識啓発 や古紙回収にかかるモデル事業等を実施 排出事業者に意識啓発チラシを配布 官民協働によりオフィスペーパーリサイクル を推進 複数事業者が共同利用する古紙回収拠点を 設置し、古紙業者による回収をモデル実施</p> <p>事業用生ごみ処理機導入費補助 3,000千円 事業用生ごみ処理機の導入に対する支援制度を創設 補助率 1/2 限度額 100万円</p> <p>指定廃棄物適正処理推進費 10,400千円 PCB廃棄物の適正処理に向けた指導を強化</p>
(10) ごみ収集費	2,682,168	<p>〔債務負担〕 600,000</p> <p>定期ごみ収集費 1,113,312千円</p> <p>要援護者ごみ出しサポート事業費 10,000千円 ごみ出しが困難な世帯を対象に、 戸別収集を実施</p> <p>収集業務委託費 1,013,374千円 【重点戦略計画】 改 業務の民間委託化を拡大</p> <p>清掃車両購入費 2,850千円</p> <p>臨時ごみ収集費 56,690千円</p>

(単位 千円)

事業名	予算額	内 容
		<p>ごみ収集管理センター費 39,077千円</p> <p>[債務負担 600,000千円]</p> <p>リサイクルプラザ費 589,423千円</p> <p>新 戸室リサイクルプラザ中央監視装置等更新費 [債務負担 600,000千円]</p> <p>戸室リサイクルプラザ運営費 427,139千円 戸室リサイクルプラザ3R教室の開催など</p> <p>西部・東部リサイクルプラザ運営費 162,284千円</p>
(11) 清掃施設整備 運 営 費	<p>[債務負担] 101,700</p> <p>1,898,765</p>	<p>新 次期廃棄物埋立場整備運営費 245,622千円 次期廃棄物埋立場の供用を開始(令和2年10月)</p> <p>新 ごみ破砕転圧車更新費 [債務負担 101,700千円]</p> <p>新 次期廃棄物埋立場浸出水調整槽整備運営費 10,700千円</p> <p>戸室新保埋立場整備運営費 153,453千円 次期廃棄物埋立場と併用し、燃え殻・汚泥等の受入を継続 併用期間 令和2年10月から令和5年3月まで</p> <p>戸室新保埋立場浸出液処理施設整備運営費 128,141千円</p> <p>西部環境エネルギーセンター整備運営費 435,602千円 新 余剰電力の自己託送を実施 発電した余剰電力の一部を環境局施設で自家消費</p> <p>東部環境エネルギーセンター整備運営費 217,829千円 新 余剰電力の自己託送を実施 発電した余剰電力の一部を環境局施設で自家消費</p>

(単位 千円)

事業名	予算額	内容
(12) し尿処理施設 整備運営費	57,268	西部衛生センター整備運営費
(13) 清掃施設建設費	238,503	次期廃棄物埋立場建設関連事業費 79,900千円 令和2年10月の開設に向け、受入環境を整備 搬入路舗装、施設管理用カメラ設置など 廃棄物処理施設整備積立基金積立金 140,200千円 将来の廃棄物処理施設の整備に備え、 事業系廃棄物処理手数料の改定差額分 (平成30年2月改定)を基金に積立